

接続語 レベル9

日	前
月	名

■ 次の文章の空欄(1)～(5)にあてはまる言葉をそれぞれ次のア～オから選び、記号で書き入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)

お金は貯めるだけでは意味がありません。

(1)

お金そのものに価値があるわけ

はないからです。確かに、世の中には、お金自体に価値があると思っている人がたくさんいます。

(2)

お金は様々な価値を同じ基準で評価して交換できるように作られた道

具に過ぎないのです。

(3)

ある学生さんが一日アルバイトをして働いて得た一万

円で、同じ金額の服を買ったとしたら、「一日の労働＝一万円＝服」ということになります。

服と労働は本来別のものですが、お金という基準を間に入れることで、交換できるようになるわけです。お金は交換という行為をする際の道具です。

(4)

交換しなければ

全然意味がないのです。交換してはじめて価値を産むのです。先ほどの例で言うなら、学生さんが、一万円を眺めてニヤニヤしていても

(5)

意味がないということです。

ア だからこそ

イ たとえば

ウ なぜなら

エ でも

オ まったく

■ 次の文章の空欄(6)～(10)にあてはまる言葉をそれぞれ次のカ～コから選び、記号で書き入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)

ソクラテスは古代ギリシアの哲学者です。ソクラテスは、知は

(6)

徳であると

説きました。わかりやすく言うと、知恵のある者こそが正しい行為をするということです。

(7)

人は悪いことをするのでしょうか。それは何が善いことであるかを知らない

からです。

(8)

何が善いことであるかを知れば、悪いことはしなくなります。さ

らにソクラテスは知の追求こそ幸福につながることも説きました。

(9)

ソクラテス

の言う知は、「何でも知っている」ということではありません。

(10)

「自分にとって

わからないものがある」ということを知っていることが大事だとソクラテスは説いたので、これを「無知の知」と言います。

カ なぜ

キ ですから

ク むしろ

ケ ただし

コ すなわち

